

事務事業名		河川改修事業(単独)			会計	一般会計					
課等名		土木課			事業種別	政策		開始		終了	
係等名		河川係									
基本計画上の位置づけ	政策	4	暮らしと生命を守る安全安心で快適なまちづくり								
	施策	41	災害対策の推進								
目的	対象(誰・何を)	改修・整備が必要な準用河川、普通河川及び排水路									
	意図(どういう状態にするか)	水害・土砂災害の発生しない河川への改修及び降雨時等に越水しない水路への整備									
	向上させたい上位施策の成果指標	市民が災害にそなえている割合(%)									
目標	種別	指標名及び単位				24年度計画	24年度実績	25年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)	
	成果指標	単年度改修・整備実施か所数:か所数				18	20	17	15		
	定性目標										
	対象指標	指標名及び単位				24年度数値					
事業概要	<p>1 単独河川改修事業 ・準用河川、普通河川の整備をし、降雨時等による水害を未然に防止する。</p> <p>2 排水路整備事業 ・宅地密集地等の排水路を整備し、降雨時等による水害を未然に防止する。 ・年間に排水路を15カ所程度の整備を行う。</p>										
	事業内容				名称				活動指標		
24年度事業内容	測量調査・工事施工 (1)単独河川改修事業 ・(準)大井川 駄科、(準)越坪沢川 米川、(普)観音沢川 竹佐、(普)新川支流 三日市場、(準)小茂都計川 中村、(準)滝沢川 三日市場 (2)排水路整備 ・座光寺 北市場、鼎 一色、羽場 曙町白山通り、松尾 城、上郷 下黒田東、伊賀良 大瀬木、東野 錦町1丁目、橋南 知久町4丁目、松尾 寺所、松尾 代田、上郷 柏原、鼎 鼎小学校南、竜丘 桐林、竜丘(219号線) 時又、座光寺 宮の前、竜丘(212号線) 時又				(1)施工個所数 (2)施工個所数				合計22カ所 (1)6カ所 (2)16カ所		
	事業コスト		23年度決算額	24年度予算額	24年度決算額	25年度予算額	特定財源内訳、補足				
事業費計(千円)①		22,490	19,695	19,694	21,510						
国庫支出金											
県支出金											
起債											
その他											
一般財源		22,490	19,695	19,694	21,510						
人件費計(千円)②		1,395		1,395							
正規職員所要時間		390		390							
臨時職員所要時間											
総事業費①+②		23,885	19,695	21,089	21,510						
事業内容・目標達成状況の振り返り		地域の優先順位の高い順から予定通り事業執行することが出来た。 今後河川調査を進めるなかで、計画的に改修を行う必要がある。									
改革改善の考え方	①問題点	排水路整備事業は近年多発する集中豪雨による被害を未然に防止するものであり、政策の安全安心なまちづくりに直結する事業である。改修要望は増加の一方であるにもかかわらず予算は縮小。									
	②改革提案	予算の拡大									